

お手入れのしかた

■明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃してください。
■ペンジン、シンナーなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。外郭強度の低下、変質、変色、故障の原因になります。
■照明器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にしないでください。

安全のため、必ず主電源を切ってしばらくしてから行ってください。
点灯中・消灯直後はLED光源や本体が熱いので、手や肌などをふれないでください。

■リモコン送信部は定期的にお手入れをしてください。汚れが付着すると、リモコンが効きにくくなります。
■汚れを取るときは中性洗剤を含ませた柔らかい布をよく絞って拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

故障?と思われたら		
ご使用中に異常が生じたときは、下表を参考にお調べください。 下表以外の故障と思われる場合は、主電源を切り、お近くの弊社製品取扱店やお客様相談室にご相談ください。 (器具の形名(器具本体の器具ラベルに表示)と、お買い求め時期をお知らせください。)		
症 状	主 な 原 因	処 置 方 法
点灯しない	コネクタが正常に差し込まれていない。	4ページ「電源を接続する」を参照。
	壁スイッチ(主電源)が「OFF」になっている。	壁スイッチ(主電源)を「ON」にしてください。
	「停電復帰機能」が動作している。	5ページ「壁スイッチコントロール機能」を使用するか、リモコンのボタンを操作して点灯してください。
リモコンが効かない (例) 照明器具を操作できない、 各種設定ができない、 リモコン手元灯が点灯しない、 おまかせ留守タイマー、 おやすみタイマー、 おめざめタイマー、 予約タイマーが動作しない など	壁スイッチ(主電源)が「OFF」になっている。	壁スイッチ(主電源)を「ON」にしてください。
	リモコンの電池残量が少なくなっている。	新しいアルカリ電池に交換してください。(2個)
	リモコンの電池の向き(+-)が間違っている。	8ページ「リモコンの電池の入れかた」を参照。
	リモコンの電池に充電式の電池を使用している。	新しいアルカリ電池に交換してください。(2個)
	リモコンと器具本体のチャンネルが合っていない。	4ページ「チャンネルを設定する」を参照。
	他の家電製品(液晶テレビ)などからのノイズがリモコン信号に干渉している。	他の家電製品(液晶テレビ)などの電源を切ってください。
勝手に点灯・消灯する	リモコンの信号が照明器具本体に届かない場所にリモコンを設置している。	14ページ「重要ポイント」を参照。
	「おめざめタイマー」または「おやすみタイマー」または「おまかせ留守タイマー」または「予約タイマー」に設定している。	リモコンの表示を確認のうえ、設定を解除してください。
	デモモードになっている。	9ページ「デモモードの解除方法」を参照。
勝手に明るさや 点灯モードが変化する	快適あかりモードに設定している。	11ページ「快適あかりモードのセット/解除方法」を参照。
	「おやすみタイマー」に設定している。	15ページ「おやすみタイマーのフェードアウト機能」を参照。
勝手に暗くなっていく	「おやすみタイマー」に設定している。	12ページ「おめざめタイマーのセット/解除方法」を参照。
リモコンの液晶画面が薄い、 表示されない ボタンを押すと表示が消える	リモコンの電池が少なくなっている。	新しいアルカリ電池に交換してください。(2個)
	リモコンの電池の向き(+-)が間違っている。	8ページ「リモコンの電池の入れかた」を参照。
	リモコンの電池に充電式の電池(ニッケド電池など)を使用している。	新しいアルカリ電池に交換してください。(2個)
ホタルックが点灯しない	リモコンでホタルック機能を「入」に設定していない。	6ページ「ホタルック機能「入/切」の設定方法」を参照。
	リモコンでホタルック機能を「切」に設定していない。	6ページ「ホタルック機能「入/切」の設定方法」を参照。
ホタルックが消灯しない	リモコンでホタルック機能を「切」に設定しても、壁スイッチ(主電源)を切るとホタルックは強制点灯します。	製品の仕様のため、変更はできません。
	確認音が聞こえない。	照明器具から確認音が鳴ります。 聞こえない場合はカバーを外して設定をお試しください。
	リモコンの複数のボタンを同時に押している。	指先でボタンを正しく押してください。
チャンネルの設定ができない ホタルックの設定ができない	リモコンのボタン操作(長押し・短押し)が正しく操作できていない。	チャンネル設定(2ページ)、ホタルック設定(5ページ)の手順に沿って正しく操作してください。

株式会社ホタルクス

〒105-0014 東京都港区芝一丁目11番11号 住友不動産芝ビル

www.hotalux.com

(土曜、日曜、祝日、年末年始および
当社指定の定休日を除く)

製品・お取り扱いなどのご相談

受付時間 平日 9:00~12:00 13:00~17:30

お客様相談室

☎0120-52-3205

FAX. 0748-61-2330

修理・アフターサービスのお問い合わせ

受付時間 平日 9:00~17:30

修理受付センター

☎0120-334-031

(フリーダイヤルが利用できない場合)

HotaluX LED照明器具保証書

※保証内容については裏面をご覧ください。

本書は再発行いたしませんので紛失しないよう、領収書や販売証明書等と一緒に大切に保管してください。
☆印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。
形名は、器具本体に貼られた器具ラベルをご確認いただき、記入してください。

持込修理

形名	LED光源、LED電源	5年間	☆お買い上げ日
保証期間	その他(本体、リモコン、カバーなど)	1年間	年 月 日から
☆お客様様	ご住所	〒	ふりがな
	お名前		
	電話番号	()	
☆販売店			

⚠ 安全に関するご注意

明るく安全に使用していただくため、以下の項目にご注意願います。

●照明器具には耐用年数があります。
●設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、耐用年数が短くなります。
●1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(右表)

安全チェックシート

1年に1回は「安全チェックシート」により、自主点検してください。

●安全のために1年に1回は点検をおすすめいたします。
●下欄の安全点検項目について点検し、該当する場合は点検結果欄に○印を記入し、処置手順に従ってください。
下記点検項目以外でも不具合があれば、ご購入した販売店・工事店・メーカー等の専門家にご相談ください。

安全点検項目	点検年月	点検結果					処置手順
1.スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。							○印がある場合は、危険な状態になっています。 事故防止のため、直ちに使用を中止し、新しい器具にお取り替えください。
2.プラグ、コード、又は本体を動かすと点滅する。							
3.プラグ、コードなどが異常に熱い。							
4.こげくさい臭いがする。							
5.点灯時にブレーカーが動作することがある。							
6.コード、ソケット及び配線部品に傷み、ひび割れ、又は変形がある。							
7.購入後、10年以上経過している。							○印がある場合は、危険な状態になっていることがあります。 事故防止のため、速やかに新しい器具にお取り替えください。 もしくは継続的に点検してください。 ※ランプ使用器具の場合は、ランプを交換して、ご確認ください。
8.点灯するまで時間がかかる。※							
9.極端に明るさが低下している。※							
10.ちらつきが頻繁に生じる。※							
11.カバー、パネルなどに変色、変形、ひび割れなどがある。							
12.塗装面にふくれ又はひび割れがある、もしくはさびが出ている。							
13.器具取り付け部及びランプ取り付け部に変形、カタツキ、ゆるみなどがある。※							○印がある場合は直ちに取除いてください。
14.点灯しているLEDの色味が変化してきた。※							
15.照明器具の近傍に燃えやすいものがある。							

HotaluX

HotaluX 照明器具

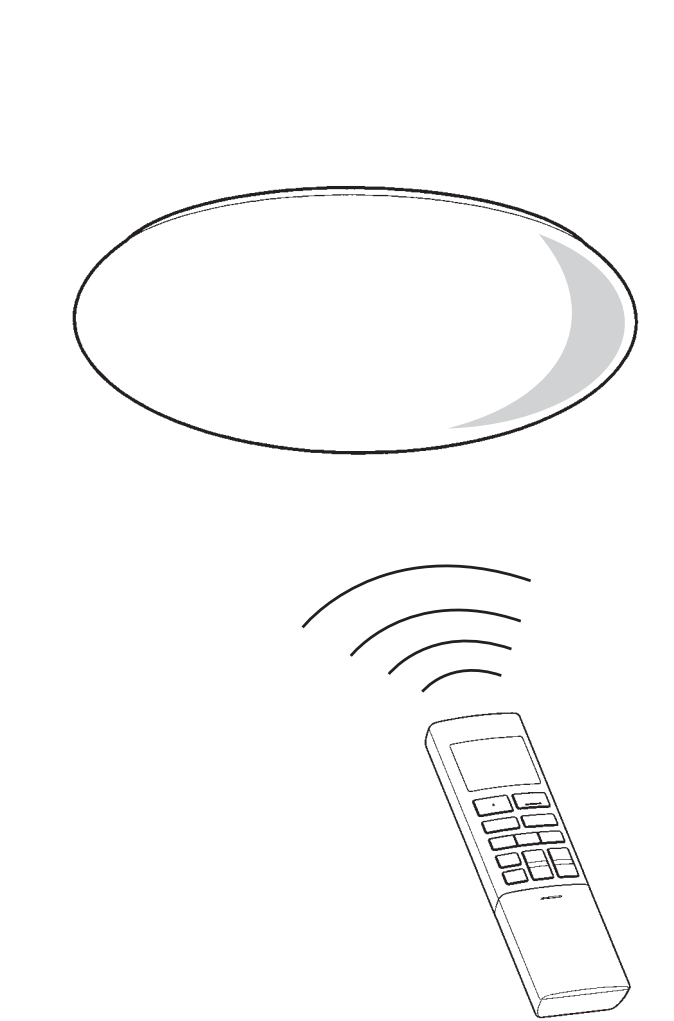
LEDシーリングライト

取扱説明書

保証書添付

保存用

一般住宅用



- このたびは弊社製品をお買い上げくださいますありがとうございます。
- 取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。
- 取り付け工事が終わりましたら、この説明書はご使用になるお客様が保証書と一緒に保管してください。

安全上のご注意

お使いになるとき、人への危険や財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。
この「安全上のご注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。

警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症などに結びつく可能性がある内容です。



必ず守る

- 照明器具の取り付け、取り外しは、取扱説明書に従い確実に行う。
- お手入れの際、主電源を切る。
火災や感電・落下によるケガの原因となることがあります。



禁止

- 布や紙など燃えやすいものを器具にかぶせない。
- 照明器具の隙間に金属類や燃えやすいものを入れない。
火災・感電の原因となることがあります。
- 本照明器具に、他のアダプタを使用しない。
火災や感電・落下によるケガの原因となることがあります。
付属アダプタは本照明器具専用になります。
- 付属のアダプタを他の器具に使用しない。



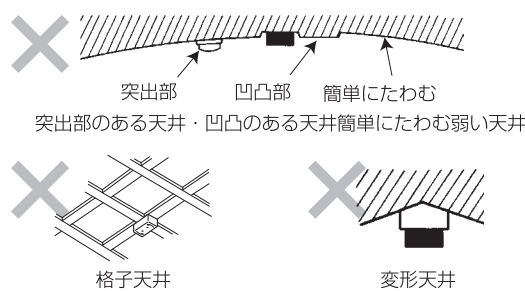
分解禁止

- 照明器具の改造や部品交換をしない。
火災や感電・落下によるケガの原因となることがあります。



禁止

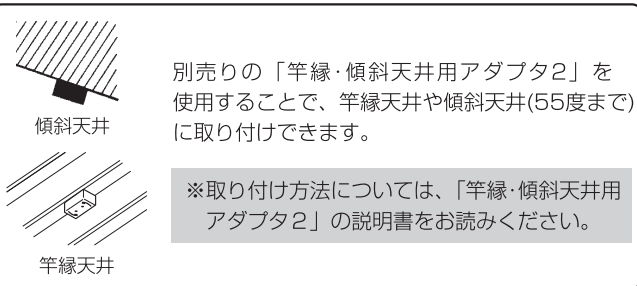
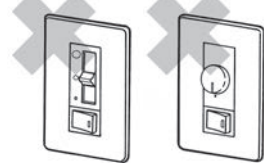
- 下図の天井には取り付けない。照明器具の落下の原因となります。



必ず守る

- 交流100Vで使用する。
指定以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となることがあります。
- 異常を感じたら、速やかに主電源を切る。
異常状態がおさまったことを確認して販売店またはお客様相談室にご相談ください。
- 調光器やセンサー付きの壁スイッチは、一般の入切用壁スイッチに交換する。
火災や照明器具の故障の原因となることがあります。
(交換工事は電気工事に依頼してください。資格が必要です。)

調光器付壁スイッチ
《代表例》



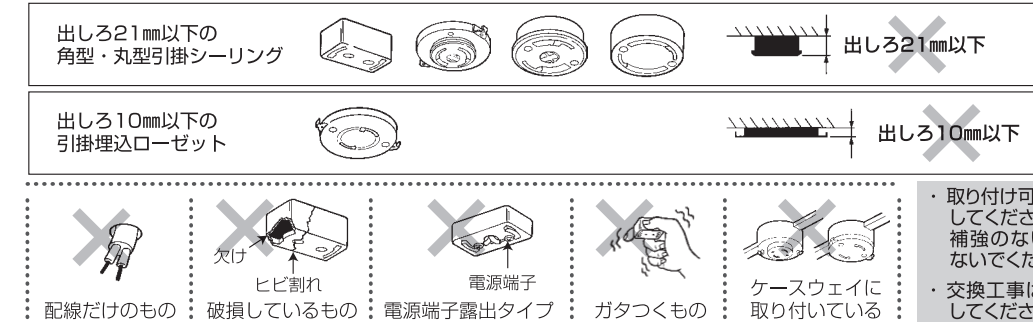
別売りの「竿縁・傾斜天井用アダプタ2」を使用することで、竿縁天井や傾斜天井(55度まで)に取り付けできます。

※取り付け方法については、「竿縁・傾斜天井用アダプタ2」の説明書をお読みください。



禁止

- 下図の配線器具には取り付けない。照明器具の落下・感電・火災の原因となります。



- ・取り付け可能な配線器具に交換してください。(ベニヤ板など、補強のない天井には取り付けないでください)
- ・交換工事は電気工事に依頼してください。(資格が必要です)

注意

誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性がある内容です。



必ず守る

- 照明器具には耐用年限があります。
設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない。
- お手入れの際、水洗いしない。
この製品は非防水のため、火災や感電の原因となることがあります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後は本体に触らない。
やけどの原因となることがあります。
- 破損したカバーは直接手で触らない。
ケガの原因となることがあります。



禁止

- 暖房器具の真上など、温度の高い場所で使用しない。
火災の原因となることがあります。
(この製品は、5℃～35℃の温度範囲で使用してください。)
- LED光源を直視しない。
目の痛みの原因となることがあります。

おやすみタイマー機能

- 30分後又は60分後にLED主光源を自動で消灯(フェードアウト機能(※1))することができます。

(※1) フェードアウト機能

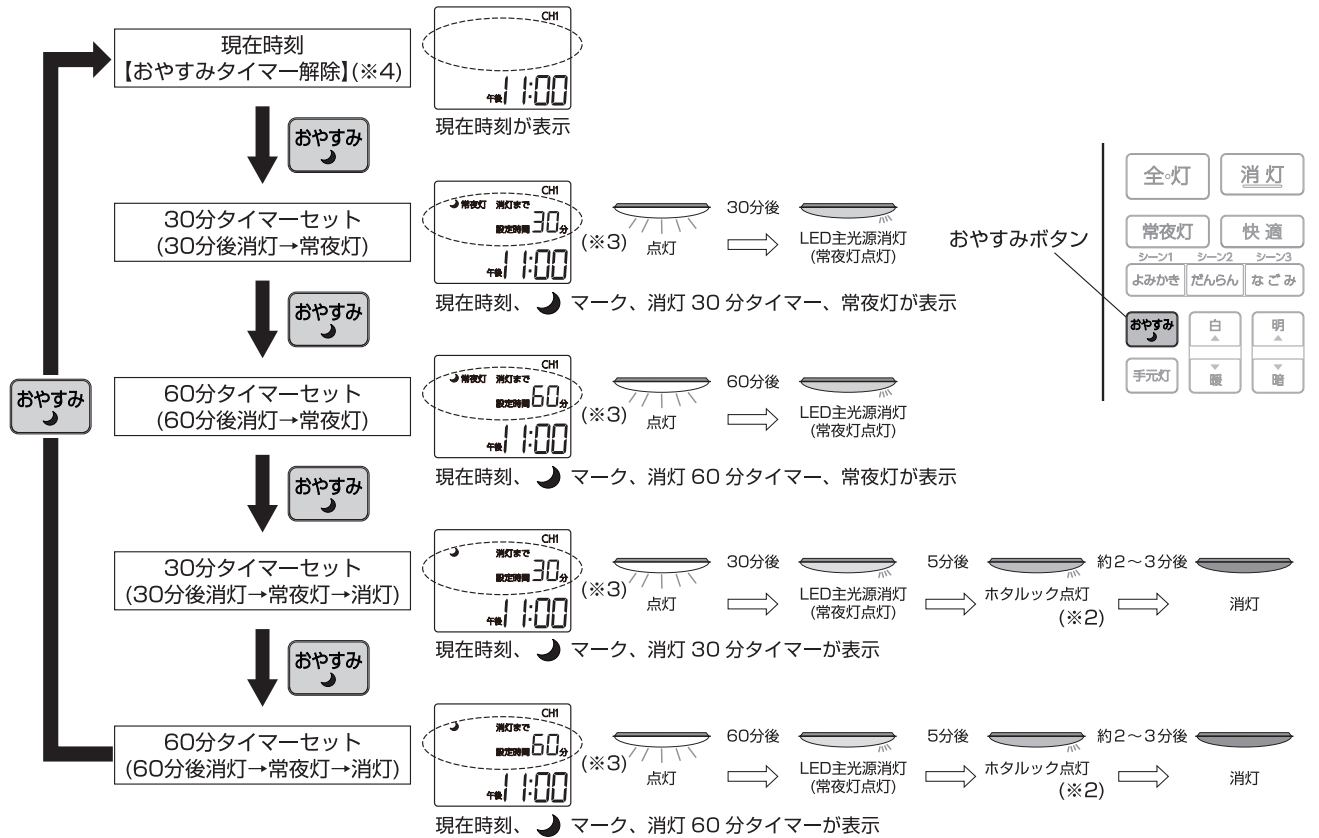
- ・主光源が消灯する約10分前から徐々に暗くなります。
- ・フェードアウト機能の「入/切」は設定できません。



おやすみタイマーのセット／解除方法

(14ページ記載の4つのタイマー機能に関するご注意を必ずお読みください。)

- おやすみボタン **おやすみ** を繰り返し「短押し」することで、タイマーを設定／解除できます。



(※2) ホタルルック不要の際は、リモコンでホタルルック機能を「切」に設定してください。(6ページ参照)

(※3) おやすみタイマーをセットすると、消灯(LED主光源)するまでの残り時間がリモコン液晶画面に表示されます。

(※4)【おやすみタイマー解除】について



上記設定方法を参考に **おやすみ** ボタンを繰り返し「短押し」して液晶画面上の マークと常夜灯と消灯までの時間が消えていることを確認してください。

保証について (持込修理)

- 保証期間は、商品お買い上げ日から、LED光源及びLED電源は5年間、その他(本体、リモコン、セード、カバーなど)は1年間です。
- 保証の例外について
 - 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
 - 機能に影響を与えない変色等の劣化は対象外とさせていただきます。
 - 乾電池等の消耗品は、対象外とさせていただきます。
 - 光束維持時間(光束維持率70%)は、製品の耐用年限を保証するものではありません。
- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意事項による正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (1)無料修理をご依頼になる場合には商品に本書を添えて頂き、お買い上げの販売店にお申し付けください。
 - (2)ご転居またはご贈答品等で、お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料とさせていただきます。
 - (1)使用上の誤り、あるいは改造や分解、不当な修理による故障および損傷。
 - (2)お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
 - (3)火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)等による故障および損傷。
 - (4)一般住宅用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障および損傷。
 - (5)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
 - (6)保証書のご提示がない場合。
 - (7)施工上の不備に起因する故障および損傷。
 - (8)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わない事による故障および損傷。
 - (9)日本国内以外での使用による故障および損傷。
This warranty is valid only in Japan
 - (10)商品の引き取りで修理を行った場合の引き取り料については、お客様の負担となります。
- 保証期間を過ぎている時は、お買い上げの販売店または修理受付センターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- 補修用部品の最低保有期間
 - (1)弊社は照明器具の製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品で、同等機能を有する代替部品も含みます。
 - (2)修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない

- 場合は当社で引き取らせて頂きます。
- 保証書にご記入頂いた住所等の情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。
 - 上記利用目的のために、当社が業務を委託する事業者に対し、必要なお客様の個人情報を開示する場合がございますが、この場合、当該事業者に対して当該個人情報の厳重な管理を求め、上記利用目的以外での使用を行わせないように致しますので、ご了承ください。

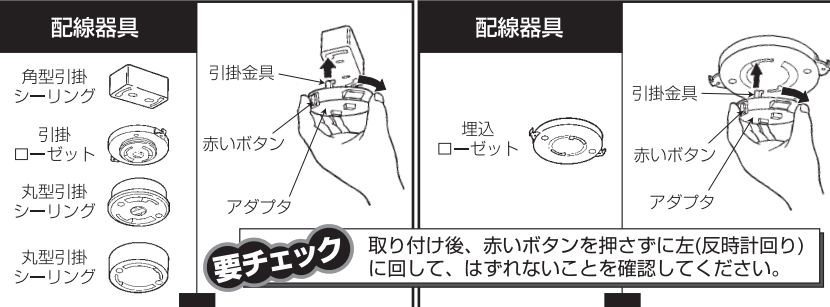
照明器具の取り付け方法

感電等の事故防止のため、必ず主電源を切って行ってください。

1 天井の配線器具を確認し アダプタを取り付ける

- ①右図の配線器具であれば取り付け可能です。
ガタつきや破損がないことを確認する。
- ②アダプタの引掛金具を配線器具に挿入し、
右(時計回り)にカチッと音がするまで回す。
- ③右図の要チェック内容を確認する。

警告 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

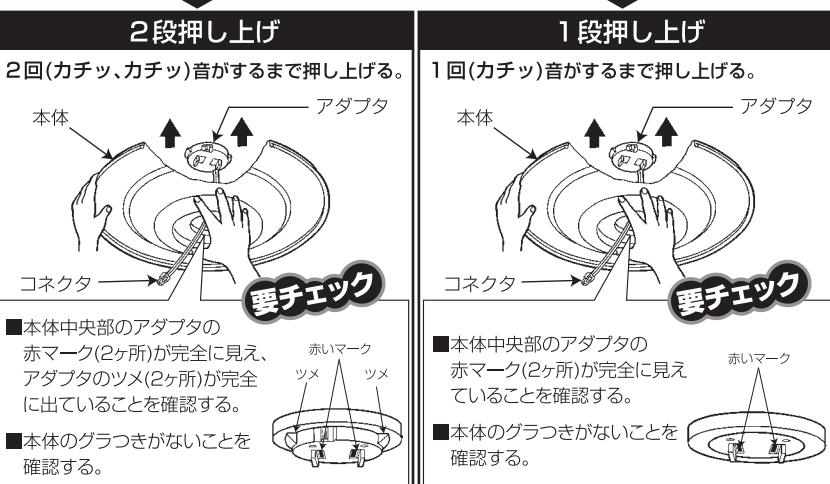


2 本体を取り付ける

配線器具の形状によって、取り付け方法が異なります。

- ①コネクタを本体中央の丸穴を通して、アダプタに
本体の穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。
- ②右図の要チェック内容を確認する。
- ③本体のグラつきがないことを確認する。
これで**本体の取り付けは完了**です。

警告 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



3 電源を接続する

- ①アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込む。
- ②★の部分を押さえずに、アダプタ側コネクタの線を引っ張り、抜けないことを確認する。

※コネクタには方向があります。コネクタの○と□の向きを確認して差し込んでください。

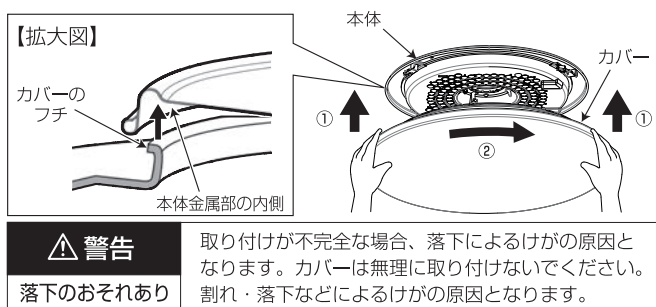


4 カバーを取り付ける

- ①カバーを水平に持ち上げて、カバーのフチを本体金属部の内側にはめる。
- ②カバーを本体に押し当てたまま、しっかりと右に回して(カバーが回らなくなるまで)取付具のロック(カバー落下防止)が掛かれば、取り付け完了です。

要チェック

- カバーをゆっくり右に回すと、取付具にコソソと当たりますが、さらに右に回してください。
- 取り付け後、カバーを軽く左に回して、簡単に外れないことを確認してください。
- 事前に本体を床において練習いただくと、感覚が分かりスムーズに取り付けできます。



2台目、3台目をご使用の場合などはチャンネルの設定を変更してください。

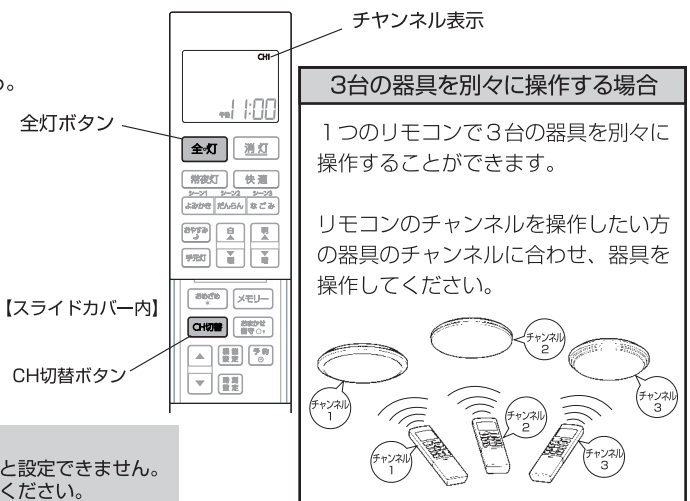
(出荷時は、チャンネル1に設定しています。)

- 【準備】**
チャンネルを設定したい照明器具のみ壁スイッチ(主電源)をONにする。

- 【リモコン操作】**
- ① **全灯ボタン** を短押し(約1秒)して、**全灯状態**にする。
 - ② **CH切替ボタン** を長押し(約3秒)して、設定したいチャンネル(CH1、CH2、CH3)を選択する。
 - ③ **全灯ボタン** を長押し(約3秒)する。
(確認音「ピーピー」が照明器具から鳴ります)
 - ④ 5秒以内にもう一度 **全灯ボタン** を短押し(約1秒)する。
(確認音「ピーピー」が照明器具から鳴ります)
 - ⑤ 照明器具をリモコンで操作できれば設定完了です。

注意事項

- リモコンを照明器具に向けて設定してください。
- ボタンは指先で押してください。複数のボタンを同時に押すと設定できません。
- 確認音が聞こえにくい場合は、カバーを外して設定をお試しください。



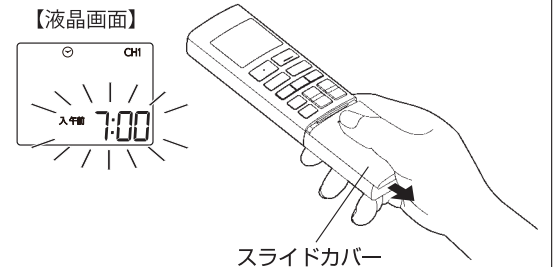
予約タイマー機能

好きな時刻にLED主光源を自動で点灯、消灯(常夜灯点灯)することができます。

予約タイマーの時刻設定方法

1. 設定をはじめる

- ① 液晶リモコン表面のスライドカバーをスライドします。
- ② **予約ボタン** を設定時刻が表示、点滅するまで長押しします。



2. 予約タイマー「入」の時刻を設定する ☉入

- ① **▲ / ▼ ボタン** を押して、予約タイマー「入」時刻を設定します。
(ボタン短押しで1分単位、長押しで10分単位で切り替わります。)
(※初期(出荷時)は、「-:-」が表示されますが、タイマー時刻設定では使用しません。)
- ② **予約ボタン** を押して**予約タイマー「入」の時刻設定が完了**です。
(**☉ 入** マークが表示されて設定時刻が点滅します。)

3. 予約タイマー「切」の時刻を設定する ☉切

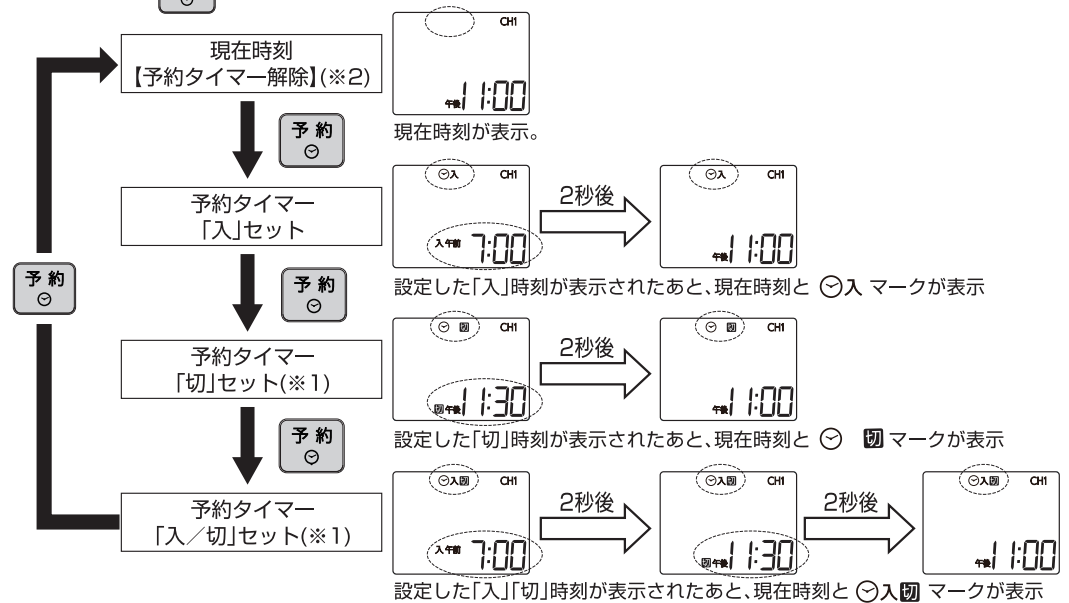
- ① **▲ / ▼ ボタン** を押して、予約タイマー「切」時刻を設定します。
(ボタン短押しで1分単位、長押しで10分単位で切り替わります。)
(※初期(出荷時)は、「-:-」が表示されますが、タイマー時刻設定では使用しません。)
- ② **予約ボタン** を押して**予約タイマー「切」の時刻設定が完了**です。
液晶画面は現在時刻の表示に戻ります。

注：時刻設定をしても、予約タイマーは動作しません。
セット／解除方法に従い、予約タイマーをセットしてください。

予約タイマーのセット／解除方法

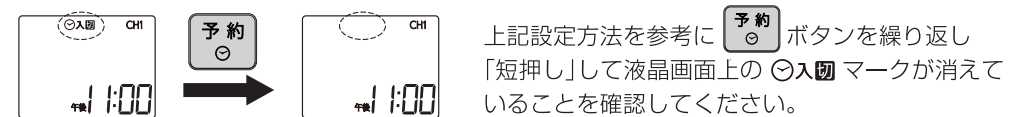
(14ページ記載の4つのタイマー機能に関するご注意を必ずお読みください。)

- 予約ボタン **予約** を繰り返し「短押し」することで、タイマーを設定／解除できます。



(※1)消灯後は常夜灯になります。

(※2)【予約タイマー解除】について



設定を間違えた場合 途中で操作を取り消すことができないため、設定を完了させてから再設定してください。

電池交換した場合 設定された予約タイマーはリセットされます。再設定してください。

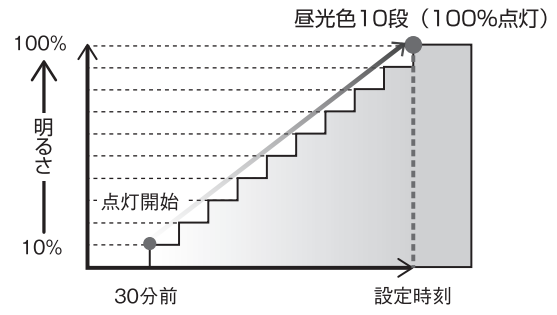
- 注1：「-:-」の場合も設定した予約タイマーマークは表示されます。
- 注2：タイマー「入」で点灯するLED主光源は、「消灯または常夜灯にする直前の点灯モード(色)と明るさ」で点灯します。

おめざめタイマー機能

●好きな時刻にLED主光源を昼光色10段(100%)で点灯(フェードイン機能(※1))させることができます。さわやかな光で快適なお目覚めをサポートします。

(※1) フェードイン機能	・設定時刻の約30分前から徐々に明るくなります。 ・フェードイン機能の「入/切」は設定できません。
---------------	--

注) LED主光源点灯時の点灯モード(色)の変更はできません。



おめざめタイマーの時刻設定方法

1. 設定をはじめる

- ① 液晶リモコン表面のスライドカバーをスライドします。
- ② **おめざめボタン** を設定時刻が表示、点滅するまで長押しします。

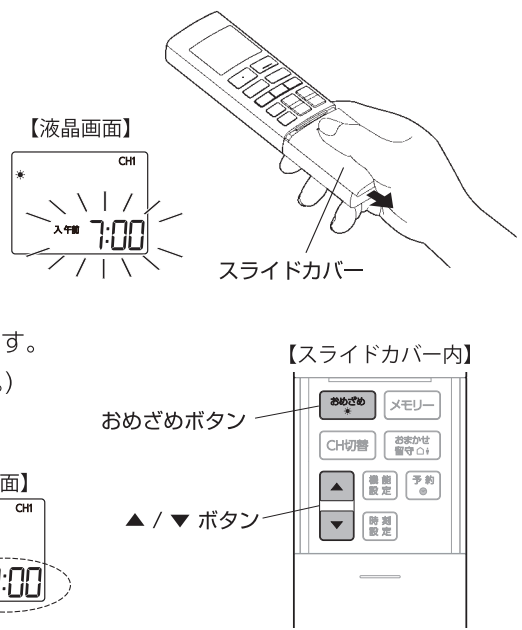
2. おめざめタイマーの時刻を設定する

- ① **▲ / ▼ ボタン** を押して、おめざめタイマーの時刻を設定します。(ボタン短押しで1分単位、長押しで10分単位で切り替わります。)
- ② **おめざめボタン** を押す。

3. 時刻設定完了

- ①設定時刻が表示したあと、現在時刻が表示されれば、**おめざめタイマーの時刻設定が完了**です。

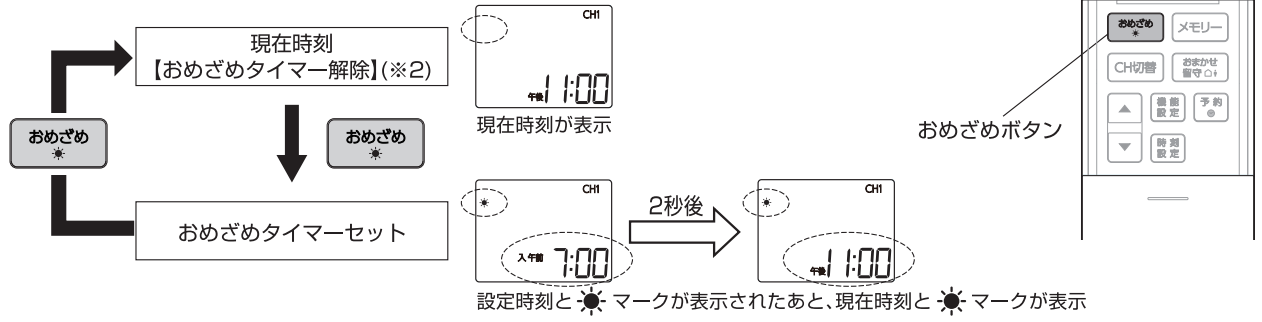
注：時刻設定をしても、おめざめタイマーは動作しません。セット／解除方法に従い、おめざめタイマーをセットしてください。



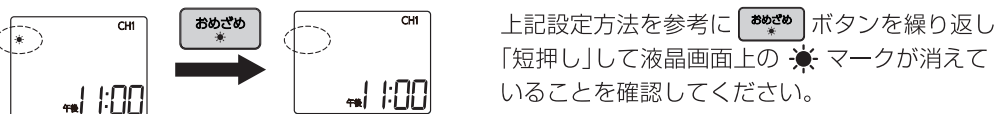
おめざめタイマーのセット／解除方法

(14ページ記載の4つのタイマー機能に関するご注意を必ずお読みください。)

●おめざめボタン **おめざめ** を繰り返し「短押し」することで、タイマーを設定／解除できます。



(※2)【おめざめタイマー解除】について



設定を間違えた場合

途中で操作を取り消すことができないため、設定を完了させてから再設定してください。

電池交換した場合

設定されたおめざめタイマーはリセットされます。再設定してください。

照明器具の取り外し方法

必ず主電源を切って、本体やLED光源部が冷えてから行ってください。

- ①カバーの外しかた
カバーを左(反時計回り)に回してください。
カバーは無理にはずさないでください。
カバーの割れ、落下によるけがの原因となります。
 - ②電源の外しかた
右図のようにコネクタの矢印部分を押しながらコネクタを引き抜いてください。
 - ③本体の外しかた
本体を押さえながら本体中央アダプタのレバーを矢印方向につまんでください。
 - ④アダプタの外しかた
アダプタの赤いボタンを押しながら左(反時計回り)に回してください。
- コネクタ 押す
- 押す
- 注意事項** ボタンを押さずに回すと配線器具が破損します。

機能紹介

壁スイッチコントロール機能 5ページ

壁スイッチの操作で照明器具の点灯状態を切り替えることができます。

リモコン機能 7ページ

リモコンで照明器具の操作や各種機能設定ができます。

停電復帰機能 5ページ

停電復帰後は、停電(消灯)する直前の点灯状態に戻ります。
※壁スイッチ(主電源)をOFF→ONした時も機能します。

シーンダイレクト機能 10ページ

ワンボタン操作で点灯モード(昼光色、昼白色、電球色)の切り替えができます。
※お好みシーン記憶中はお好みシーン記憶後の点灯状態が優先されます。

リモコン手元灯 6ページ

ポケットライト代わりにリモコンで足元や周囲を照らすことができます。

お好みシーン機能 10ページ

シーンダイレクトボタンに、LED主光源のお好みの点灯状態「光の色と明るさ」を記憶することができます。

ホタルック機能 6ページ

消灯した後、真っ暗にならず、淡いブルーグリーンの光でお部屋をほのかに照らします。(約2～3分間)

快適あかり機能 11ページ

照明器具を24時間自動制御し、生活シーン(時間帯ごと)に応じて、人が快適に感じる最適なあかり(光の色と明るさ)で点灯します。
※リモコンの現在時刻を基準に動作します。

◆便利な4つのタイマー機能◆

おめざめタイマー機能 12ページ

好きな時刻にLED主光源を昼光色10段(100%)で点灯(フェードイン機能)させることができます。

予約タイマー機能 13ページ

好きな時刻にLED主光源を自動で点灯、消灯することができます。

おまかせ留守タイマー機能 14ページ

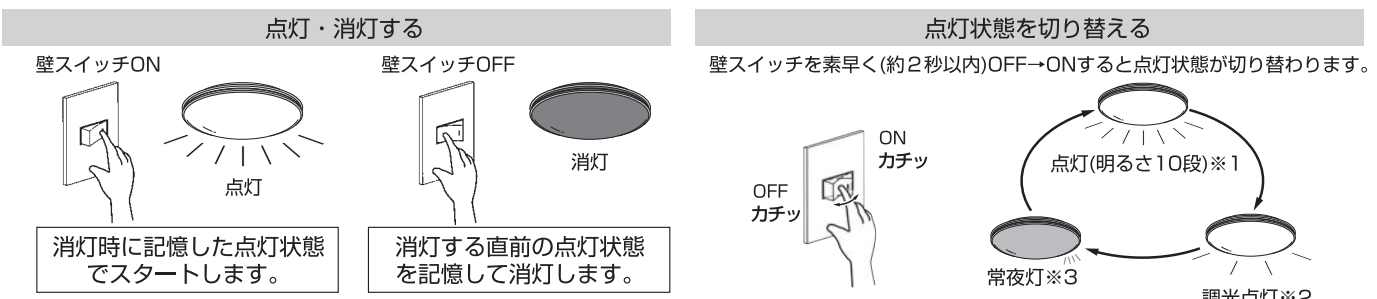
あらかじめ決められた設定時刻になるとLED主光源が自動で点灯、消灯する留守タイマーを設定することができます。

おやすみタイマー機能 15ページ

30分後又は60分後にLED主光源を自動で消灯(フェードアウト機能)することができます。

壁スイッチコントロール機能

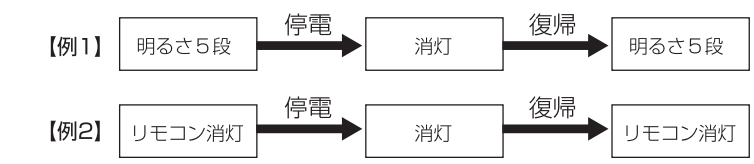
壁スイッチで照明器具を操作できます。



- 注意事項**
- ・リモコンで消灯させた状態で壁スイッチをOFFにすると、次に壁スイッチをONした時は消灯状態となります。
 - ・壁スイッチをOFFにするとホタルックが自動点灯します。(約2～3分間)
 - ・壁スイッチでは点灯モード(色)を切り替えできません。
- ※1) 消灯、または常夜灯にする直前の点灯モード(色)
 - ※2) 消灯、または常夜灯にする直前の点灯モード(色)と明るさ(明るさが10段の場合は6段)
 - ※3) 最後に使用していた明るさ

停電復帰機能

■停電(消灯)する直前の点灯状態に戻ります。



- 注意事項**
- ・落雷などによる短い停電(約2秒以内)が発生した場合、点灯状態が切り替わることがあります。
 - ・リモコンで消灯させた状態で、停電した場合、停電復帰時は、消灯状態になります。

ホタルック機能

確認音は照明器具から鳴ります。

ホタルック機能は、下記いずれかの方法で主光源または常夜灯を消灯した後に、自動的に動作し、淡いブルーグリーンの光(※)でお部屋をほのかに照らします。
(※)淡いブルーグリーンの光は、約2～3分の間で徐々に暗くなり、自然に消灯します。

○リモコンで消灯

→ ホタルック機能の「入／切」が設定できます。(下図参照)

○壁スイッチ(主電源)で消灯

→ ホタルック機能の「入／切」は設定できません。

○停電による消灯

→ ホタルック機能は必ず動作します。



布団に入るまで安心

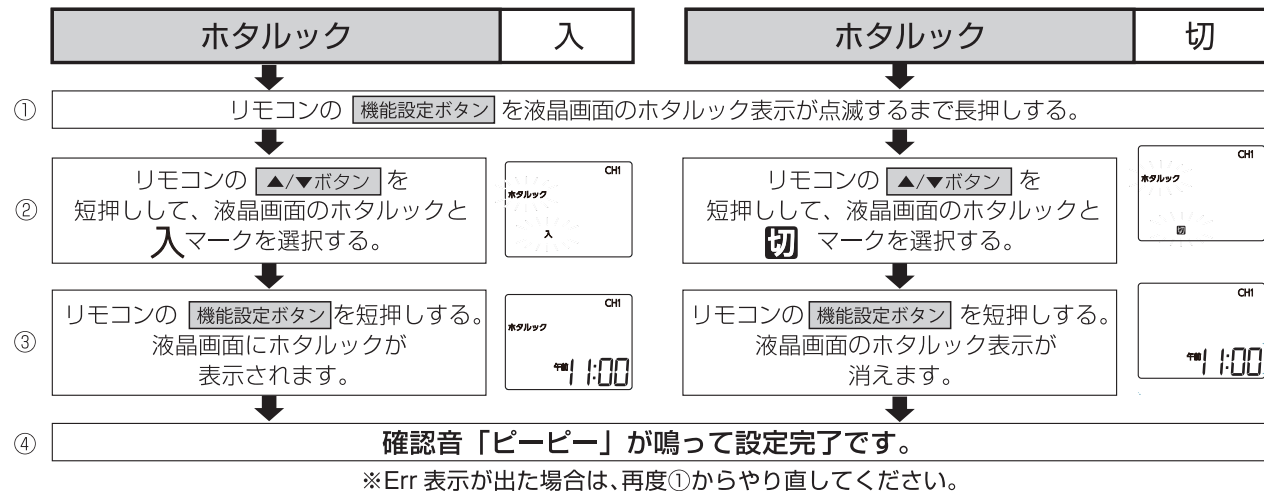


あかりをつけずに寝顔を見守れます



急な停電でも安心

リモコン消灯時のホタルック機能「入／切」の設定方法



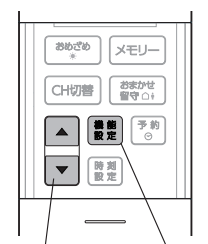
注意事項

- ・リモコンを照明器具に向けて設定してください。
- ・器具本体とリモコンのチャンネルが一致(設定は4ページ参照)した状態で行ってください。器具本体とリモコンのチャンネルが一致していない場合、ホタルックの「入/切」設定はできません。
- ・ボタンは指先で押してください。複数のボタンを同時に押すと設定できません。
- ・確認音が聞こえにくい場合は、カバーを外して設定をお試しください。

ホタルック機能に関する注意

- ・ホタルック機能の設定は、設定したい照明器具のみ壁スイッチ(主電源)をONにし、リモコンで操作してください。
- ・ホタルックは回路内に充電された電気を利用して、消灯後にLEDを自動点灯させていますので、常時、壁スイッチ(主電源)をONにしてご使用ください。
- ・ホタルック機能を「切」に設定しても、照明器具を壁スイッチ(主電源)で消灯した場合や停電した場合は、ホタルックは自動点灯します。
- ・ホタルックはリモコンや壁スイッチで操作(点灯、消灯)することはできません。

【スライドカバー内】

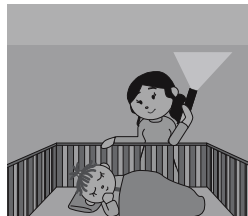
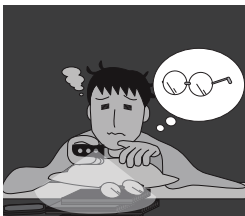


▲ / ▼ ボタン

機能設定ボタン

リモコン手元灯

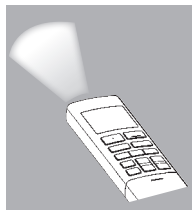
- 手元灯ボタンを押している間、リモコン先端のLEDがオレンジ色に点灯します。(ボタンを離すと消灯します。)



手元灯の使い方：ポケットライト代わりに足元や周囲を照らします。

- 夜間、トイレに行くときの補助に
- 子供の寝顔や状況を確認したいときに
- 周りの家族を起こさずに部屋を出たり、移動したいときに(部屋のあかりをつけられないとき)
- 停電時にあかりが欲しいときに
- ベッドの下や隙間に落ちた小物を捜したいときに

(注) 頻繁に使用すると電池の消耗が早くなります。

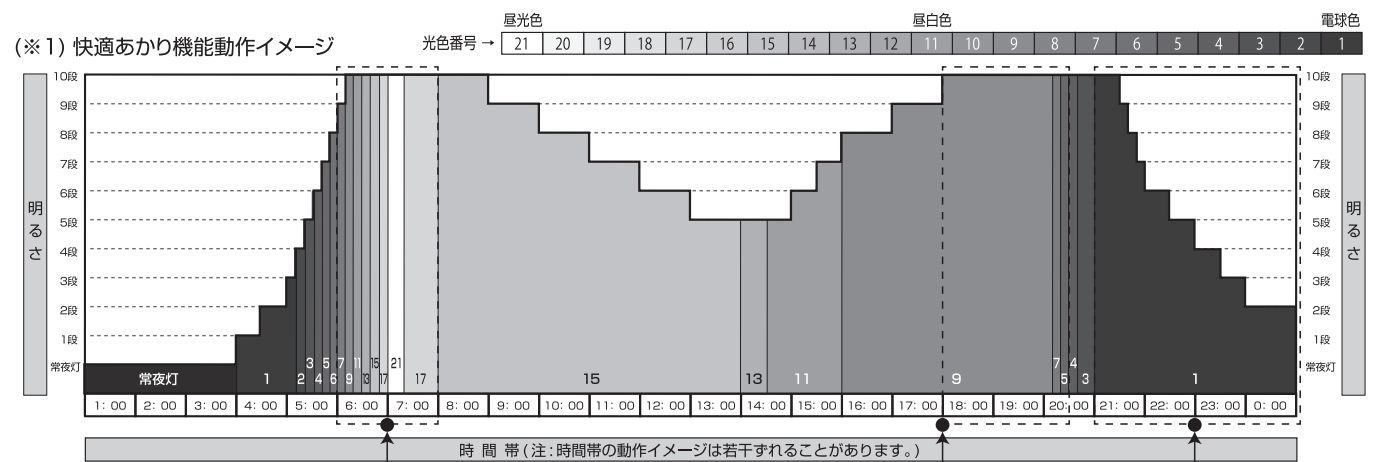


手元灯ボタン



快適あかり機能

- あかりをプログラムで24時間自動制御する「快適あかり機能(※1)」を搭載。
- 生活シーン(時間帯ごと)に応じて、人が快適に感じる最適なあかり(光の色と明るさ)で点灯します。
- お目覚めから、おやすみまで、照明器具が自動であかりを制御して、快適な生活をサポートします。



昼光色ですっきりお目覚め



さわやかな昼光色は朝にぴったり。早朝より徐々に明るくさわやかな光になり、快適な目覚めをアシストします。

暖かみのある光で楽しい夕食



帰宅後の楽しみのひとつが家族との夕食。昼白色よりもやや暖かみのある光で、より楽しい夕食を演出します。

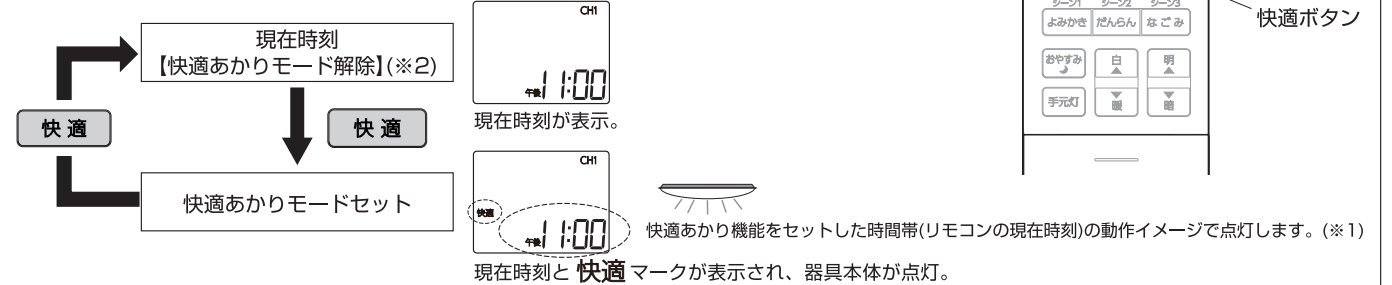
光の刺激を弱めてリラックス



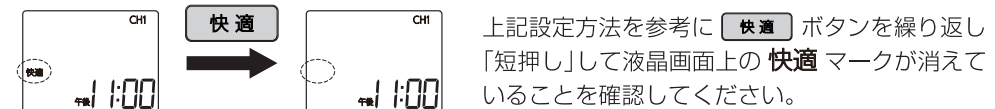
21時以降は落ち着いた電球色で、徐々に明るさを落として、穏やかに睡眠できる準備を整えます。

快適あかり機能のセット／解除方法

- 快適ボタン「快適」を繰り返し「短押し」することで、設定／解除できます。



(※2)【快適あかり機能の解除】について



快適あかり機能に関する注意

- ◆快適あかり機能の設定をする際には、下記の内容にご注意ください。
 - ・壁スイッチ(主電源)をONにした状態で行ってください。壁スイッチ(主電源)がOFFの場合、快適あかり機能の設定はできません。
 - ・器具本体とリモコンのチャンネルが一致(設定は4ページ参照)した状態で行ってください。器具本体とリモコンのチャンネルが一致していない場合、快適あかり機能の設定はできません。
- ◆快適あかり機能の動作時刻は、快適あかり機能セット時のリモコンの現在時刻を基準に動作を開始しますので、リモコンの時刻設定は正確に設定されることをお勧めします。(設定は8ページ参照)
- ◆下記の操作などで、器具本体の点灯状態を切り替えると快適あかり機能は解除されますが、リモコン液晶画面の快適マーク表示が消えないときがあります。液晶画面に快適マークの表示があると、快適あかり機能が再開する場合がありますので、液晶画面の快適マーク表示を消して(解除して)ください。
 - ・壁スイッチ(主電源)をOFFにした場合
 - ・壁スイッチコントロール機能で点灯状態を切り替えた場合
 - ・4つのタイマー機能で、器具本体の点灯状態を切り替えた場合
- ◆快適あかり機能の動作イメージを変更することはできません。
- ◆快適あかり機能動作中にリモコンで他の操作をすると、快適あかり機能は解除されます。
- ◆快適あかり機能と4つのタイマー機能を重複してセットした場合、点灯状態が複雑に変化し、機能が解除される場合があります。(故障ではありません)

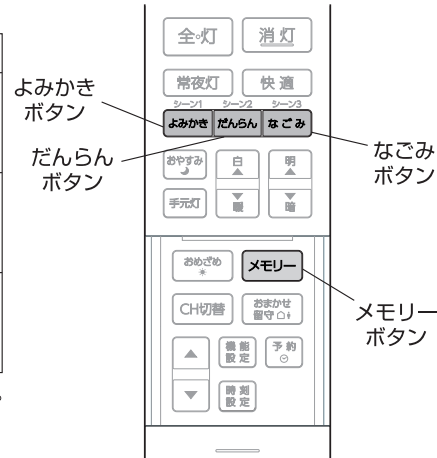
シーンダイレクト機能とお好みシーン機能

- シーンダイレクトボタン操作で、点灯モード(よみかき(昼光色)、だんらん(昼白色)、なごみ(電球色))の切り替えができます。(出荷時)
- シーンダイレクトボタン毎に、お好みのあかり「光の色と明るさ」を記憶させることができ、ワンボタン操作で点灯することができます。(お好みシーン記憶後)

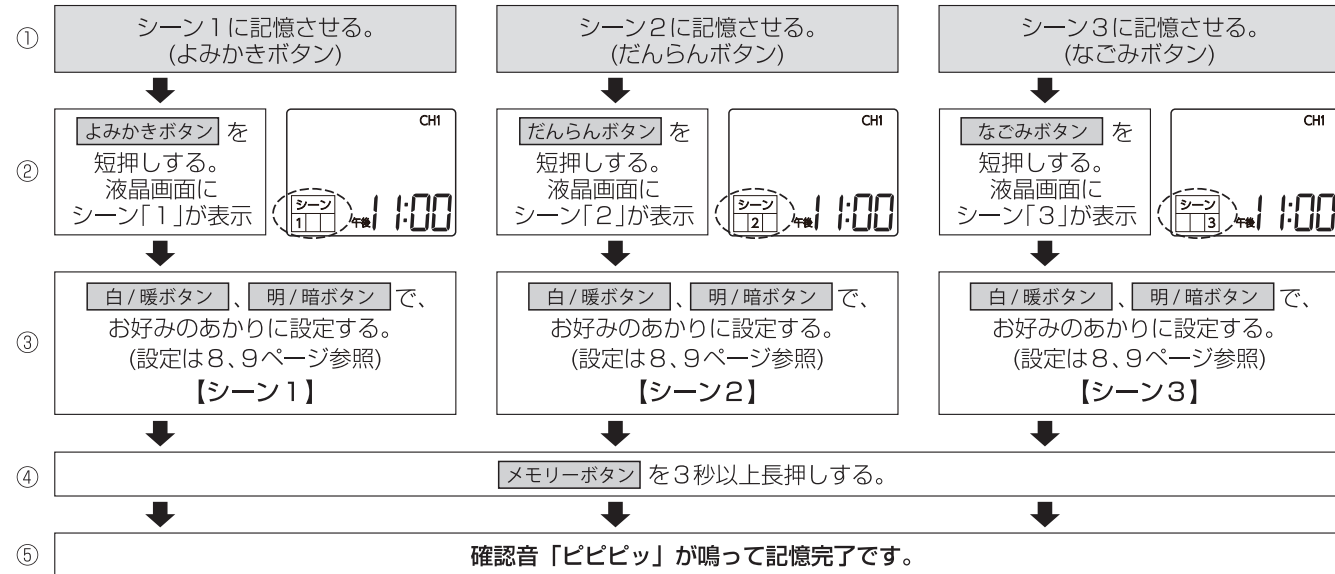
【シーンダイレクトボタン操作時の器具点灯動作イメージ】

シーンダイレクトボタン	初期設定(出荷時)	お好みシーン記憶後(※1)	液晶画面表示
よみかき ボタンを短押しする。(※1)	昼光色の10段(100%)で点灯します。	【シーン1】で点灯します。	
だんらん ボタンを短押しする。(※1)	昼白色の10段(100%)で点灯します。	【シーン2】で点灯します。	
なごみ ボタンを短押しする。(※1)	電球色の10段(100%)で点灯します。	【シーン3】で点灯します。	

(※1) お好みシーンを記憶している場合は、記憶後の点灯状態「光の色と明るさ」が優先されます。

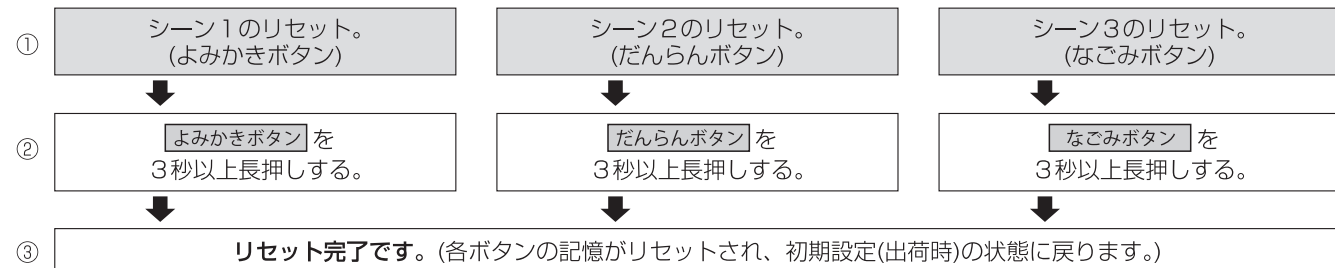


お好みシーンの記憶方法



お好みシーン記憶のリセット方法

注：シーンダイレクトボタン毎にリセットしてください。一括でリセットはできません。

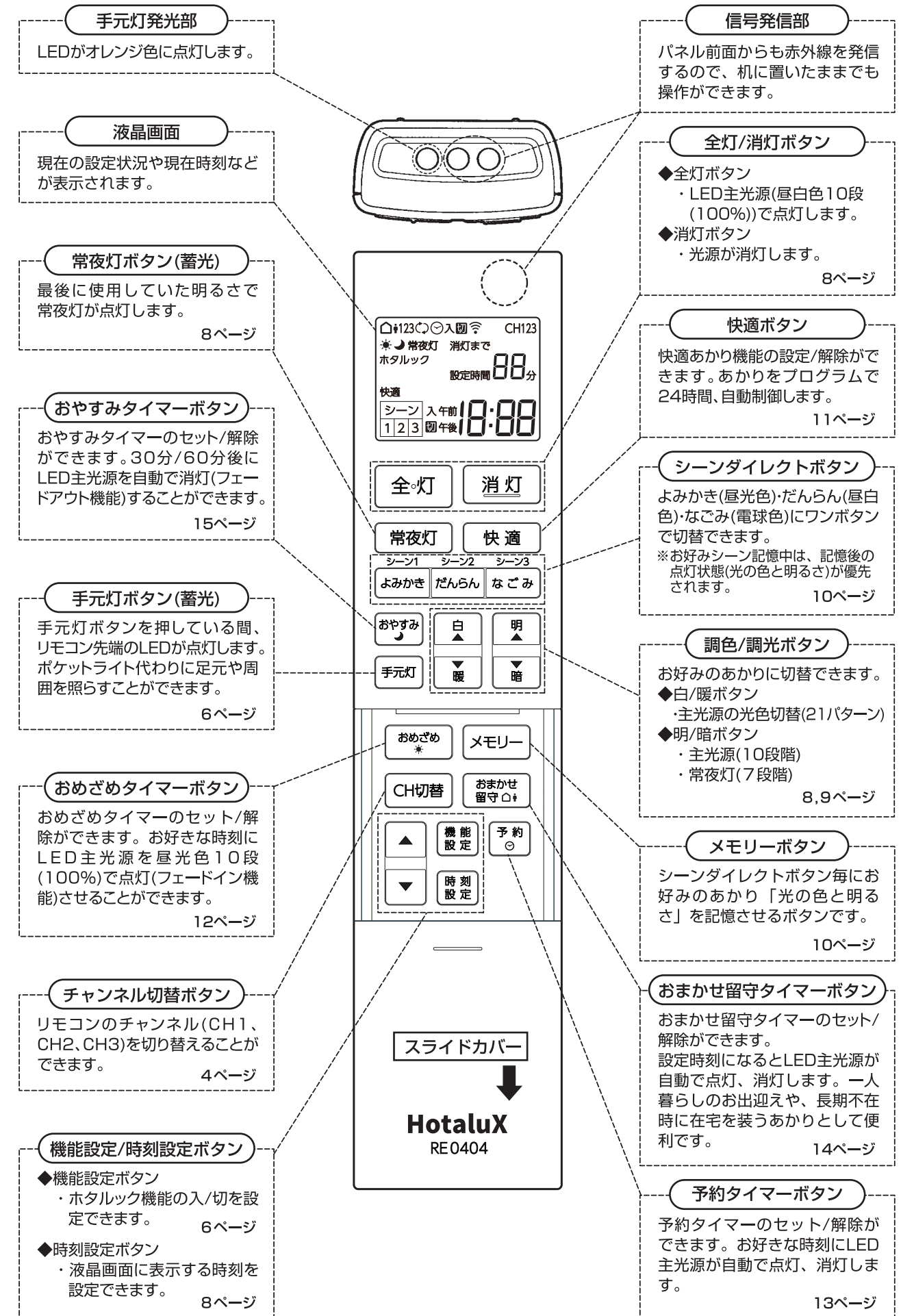


お好みシーンメモリー機能に関する注意

- ◆お好みシーンの記憶をする際には、下記の内容にご注意ください。
 - ・壁スイッチ(主電源)をONにした状態で行ってください。壁スイッチ(主電源)がOFFの場合、お好みシーンの記憶はできません。
 - ・器具本体とリモコンのチャンネルが一致(設定は4ページ参照)した状態で操作してください。器具本体とリモコンのチャンネルが一致していない場合、お好みシーンの記憶はできません。
- ◆液晶画面にシーン(1、2、3)の表示がない状態で、メモリーボタンを2秒以上長押ししても、お好みのあかりは記憶されません。
- ◆照明器具を壁スイッチ(主電源)で消灯した場合や停電した場合、リモコンの電池を交換した場合でも、お好みシーンの記憶はリセットされません。

リモコンの機能

確認音は照明器具から鳴ります。必ず照明器具のチャンネルと合わせてご使用ください。 4ページ

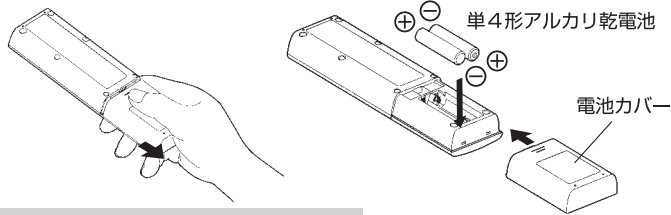


注) 壁スイッチ(主電源)がOFFの場合、リモコンでの操作はできません。ONにしてから、リモコンで操作を行ってください。

リモコンの電池の入れかた

1. リモコン裏面の電池カバーを軽く押しながら手前にスライドさせて外してください。
2. 単4形アルカリ乾電池2本を、右図のように⊕⊖の向きを合わせて⊖極側からセットする。
3. 電池カバーをスライドさせて、カバーを閉じる。

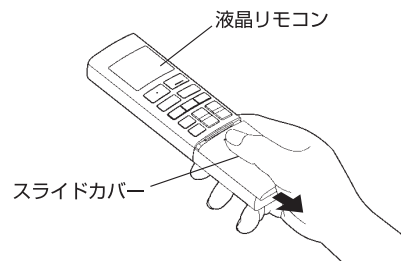
※カバーをななめに挿入して無理に押さえたりすると、カバーのツメが破損する原因となります。



リモコンの時刻設定方法

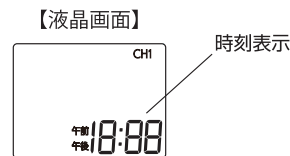
1. 設定をはじめる

- ① 液晶リモコン表面のスライドカバーをスライドします。
- ② **時刻設定ボタン** を時刻表示が点滅するまで長押しします。



2. 現在時刻を設定する

- ① **▲ / ▼ ボタン** を押して、現在時刻を設定します。
(ボタン短押しで1分単位、長押しで10分単位で切り替わります。)
- ② **時刻設定ボタン** を押す。



3. 設定完了

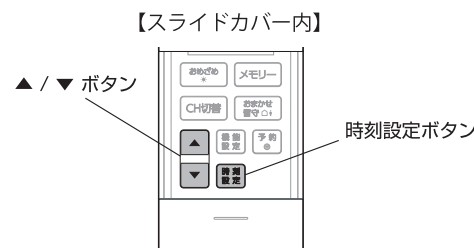
- ① 時刻表示の点滅が停止して、**現在時刻の設定が完了**です。

設定を間違えた場合

途中で操作を取り消すことができないため、設定を完了させてから再設定してください。

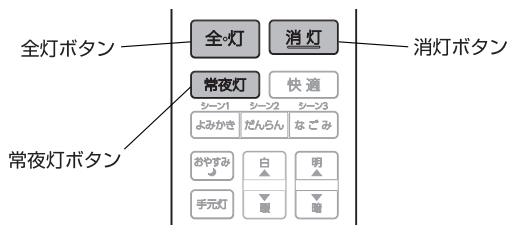
電池交換した場合

設定された時刻表示などがリセットされます。再設定してください。



リモコンで点灯、消灯する

- **全灯** ボタンを押すと、LED主光源(昼白色の10段(100%))が点灯します。
- **常夜灯** ボタンを押すと、常夜灯(最後に使用していた明るさ)が点灯します。
- **消灯** ボタンを押すと、光源が消灯します。



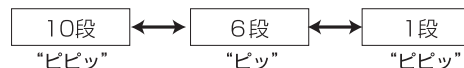
リモコンで調光する

お好みの明るさに切り替えができます。

LED主光源「10段階」

- **明／暗ボタン**を長押しすると連続で明るさが調光します。(確認音が鳴ります。)
- 10段 "ビビッ" ←→ 1段 "ビビッ"
- お好みの明るさになったところでボタンを離すとその明るさで点灯します。
※長押し操作では、明るさ(6段)の確認音は鳴りません。

- **明／暗ボタン**を短押しすると1段ずつ明るさが調光します。(確認音が鳴ります。)



LED常夜灯「7段階」

- **明／暗ボタン**を長押しすると連続で明るさが調光します。(確認音が鳴ります。)
- 7段 "ビビッ" ←→ 1段 "ビビッ"
- お好みの明るさになったところでボタンを離すとその明るさで点灯します。

- **明／暗ボタン**を短押しすると1段ずつ明るさが調光します。(確認音が鳴ります。)

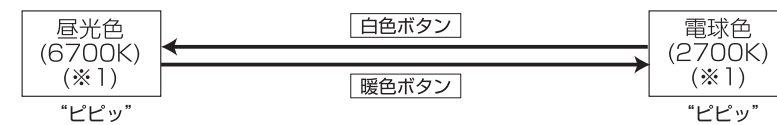


明／暗ボタン

リモコンで調色する

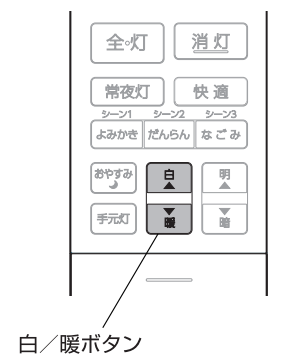
お好みの点灯モード(色)「21パターン」に切り替えができます。

- **白・暖ボタン**を長押しすると連続で点灯モード(色)が切り替わります。(確認音が鳴ります。)



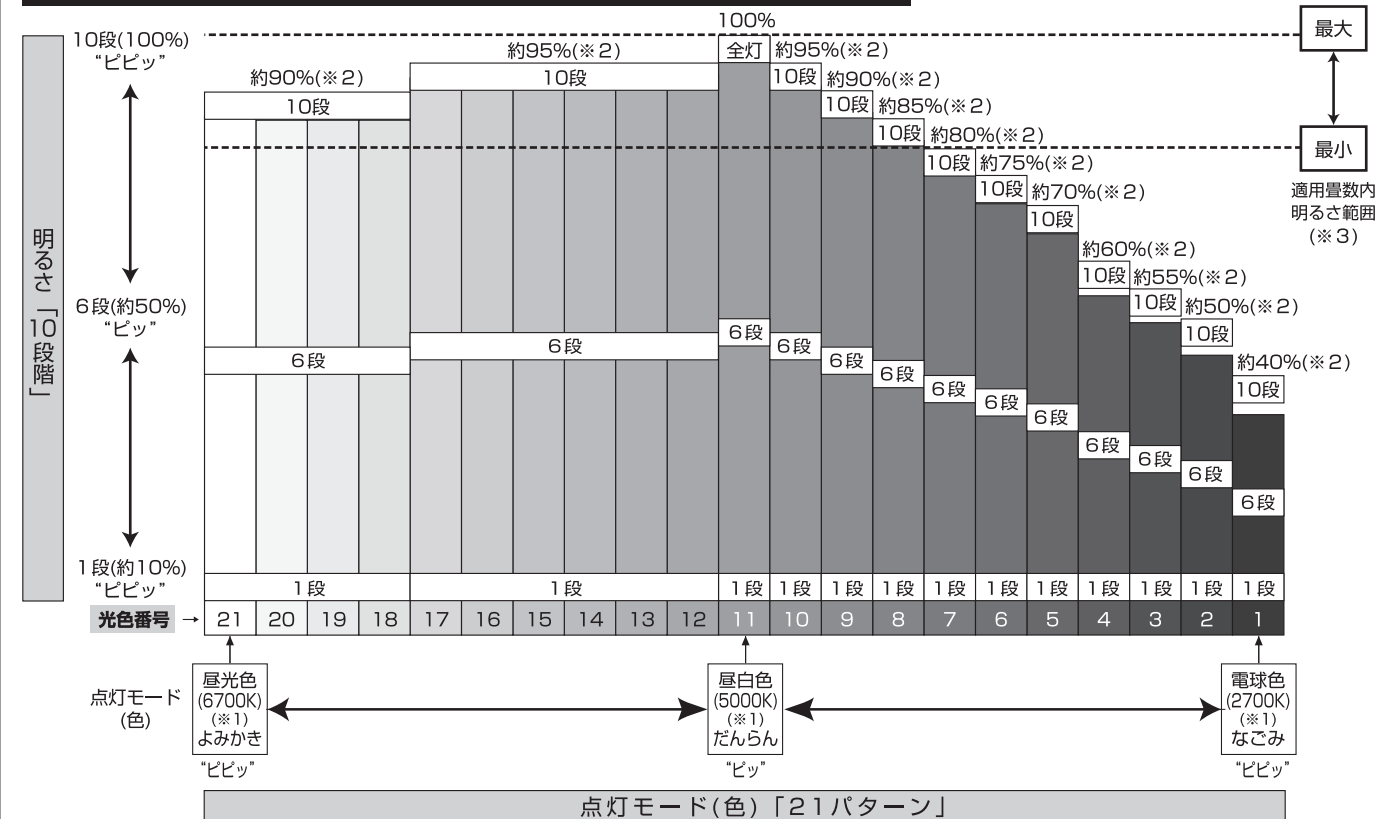
長押し操作では、点灯モード(昼白色)の確認音は鳴りません。

- **白・暖ボタン**を短押しすると1段ずつ点灯モード(色)が切り替わります。(確認音が鳴ります。)



白／暖ボタン

各点灯モード(色)における10段(100%)点灯時の明るさイメージ



(※1) K(ケルビン)とは、色温度の単位で光の色を数値化したものです。

(※2) 100%(昼白色全灯)時と相対比較した参考数値となります。(機種により多少バラツキがございます。)

(※3) 一般社団法人日本照明工業会「ガイドA 121-2020住宅用カタログにおける適用量数表示基準」で定められた各量数における明るさの範囲。

デモモードの解除方法

確認音は照明器具から鳴ります。

- LED主光源が下記の症状になる場合は、器具本体がデモモードになっています。(器具の故障ではありません)
- ・ LED主光源が自動で調光、点灯モード(色)の切り替えを繰り返す。
- ・ LED主光源が自動で昼光色の10段(100%)の点灯に戻る。

下記の手順で器具本体のデモモードを解除してください。

1. 約20秒以内に、確認音「ビビッ」が鳴るまで、**全灯ボタン** を連打(10回以上)してください。
2. 確認音「ビビッ」が鳴れば、デモモードの解除完了です。

注1: 器具本体とリモコンのチャンネルが一致(設定は4ページ参照)した状態で行ってください。
器具本体とリモコンのチャンネルが一致していない場合、デモモードの解除はできません。

注2: 確認音「ビビッ」が鳴らない場合は、解除できていません。再度、デモモードの解除を行ってください。

注3: デモモードが設定されていない状態で解除操作を行っても確認音「ビビッ」は鳴りません。



全灯ボタン